

みたか事業団だより

2008 Summer

第6号

社会福祉法人 三鷹市社会福祉事業団

今号の紙面

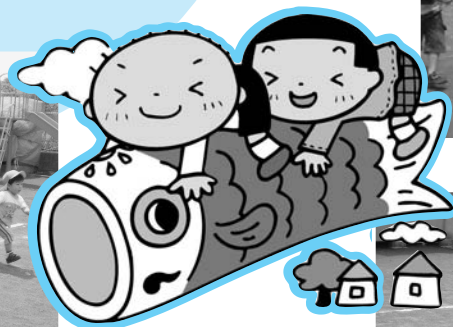
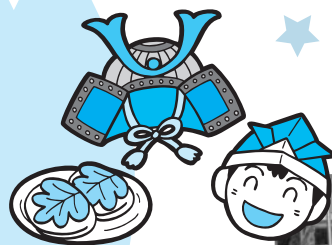
在宅福祉サービス 事業紹介	2	指定居宅介護支援事業所 事業紹介	4
100円で買える便利な食事道具のいろいろ	2	中期経営計画素案が確定しました	4~5
介護虎の巻	3	はなかいどう祭へのお誘い	6
あっぱれ! いきいき利用者様	3	はなかいどう転倒骨折予防教室のご案内	6
		三鷹市社会福祉事業団 施設等一覧	6

こどもの日

5月晴れの空で元気にこいのぼりが泳ぐ中、ちどりこども園ではこどもの日集会が行われました。

子ども達が楽しみにしていたミニ運動会。こいのぼりに負けにくいくらい元気いっぱいな子ども達の歓声が響きました。子ども達の大きな夢を乗せたこいのぼりのように、一人ひとりの心と体が健やかに成長しますように…。

猫になった保育者と、それを追いかけるねずみ役の子ども達との追いかけ玉入れ競争です。玉を入れるほうも逃げるほうもどちらも必死です!



「よーい、どん!」の合図で元気に走り出す子ども達。かけっこ大好き!

年長・年少がペアになったのキャタピラリレーです。年長さんがリードしながらも、2人が息を合わせて勢い良く前進していきます!



クラス対抗の綱引き対決。「オーエス! オーエス!」掛け声と力を合わせて頑張りました。綱を引く姿もなかなか様になっています。

毎日の生活に少し不安があるときは…ご利用ください！

在宅福祉サービス

こんな支援をしています！

介護等サービス 家事等サービス

このサービスの担い手が協力会員です。協力会員は「できる時間にできることを」をモットーに、有償ボランティアとして登録いただいている方々です。

事例1 86歳 女性 一人暮らし 要介護4

車椅子生活で進行性の病気をかかえている。
介護保険の内容で対応できない部分の援助を事業団に相談。

援助内容 病院内のつきそい

（介護保険のヘルパーは病院内の付き添いはできないことになっています）

協力会員が病院に同行し、車椅子を押して院内の移動や、精算のお手伝いをしています。

事例2 85歳 女性 一人暮らし 要介護1

脳梗塞発症後、麻痺が残ったため手が上に上がらない。
介護保険のヘルパーが干した洗濯物を取り込む手伝いを事業団に相談。

援助内容 洗濯物の取り込み

夕方、協力会員が自宅を訪問し、洗濯物の取り込みをしています。自宅訪問は安否の確認にもなります。

食事サービス

ご自宅での調理が困難な方に昼食・夕食を配達しています。一人暮らしの方には安否の確認にもなります。

事例3 84歳 女性 息子と同居

骨折治療の退院後、息子が不在となる日中の食事を確保するため事業団に相談。

援助内容 毎日の食事を配達し、安否確認をする

食事を配達する度に安否確認をしています。先日は配食者が配達した際、家の中で転倒し動けなくなっている本人を発見。助けることができました。

お問い合わせ先

☎ 0422(43)8804

老健はながいどう
理学療法士が
オススメする

100円で買える便利な食事道具のいろいろ

いわゆる「100円ショップ」で購入できる自助・介助用の箸やスプーンをご紹介します。商品の取扱い有無については、店舗にお問い合わせください。

● 自助箸



2本の箸がピンセットのようにつながっているの、箸がバラバラにならず食物を挟みやすくなっています。



● 先端の軟らかいスプーン



先端が軟らかいので口あたりがよく、食器の形状に合わせて曲がり、きれいにすくうことができます。素材の特性から、熱い食品での使用や煮沸消毒には不向きと思われ、使用を重ねると汚れが残るおそれがあります。

● 先の曲がったスプーン・フォーク



食物を口に入れやすいよう、先端が曲がっています。右手用と左手用があります。通常のスプーンに比して軽くできていますが、耐久性や汚れ落ちの点では劣ると思われます。

介護用品店では、丈夫で使い易い食事用の介護用品をいろいろ取り扱っていますが、価格も高めです。ご紹介した安価な商品を先に試し、使い勝手を確認した後で、本格的な介護用品のご購入を検討するのもよいのではないのでしょうか。

ヘルパー ステーション はなかいどう

訪問介護は、介護保険の認定を受けた利用者様のご家庭にヘルパーが訪問し、ご家族が留守の方や一人暮らしの方が、安心して生活できるようお手伝いをする仕事です。明るく身近な介護をモットーに私達ヘルパー（30代～60代）は介護サービスに携わっています。

すっきりしない梅雨の時期でもなんのその！



私たちヘルパーはよりバワフルに利用者様をサポートします。

目からウロコの 介護虎の巻

今回は、「お風呂に入りたいけど、体調が心配…」という時に、ヘルパーが行っている足浴の方法を紹介します。

必要な物品

・バケツまたは大きめの洗面器・ビニールシート（大きなゴミ袋・古新聞紙などご自宅にある防水できるもの）・おしぼり・フェイスタオル・バスタオル

準備

- 背もたれのある椅子に座り、安定した姿勢で行います。
- 寒くないよう事前に室内を暖めておきましょう。
- ビニールシートの上にバスタオルを敷き、洗面器（バケツ）に手で触れて熱くない程度のお湯を入れます。（40℃～42℃くらい）

- ① 片足ずつ湯につける。
（しばらくそのままつけておくと古くなった皮膚や汚れが取れやすくなります。）



- ② 足首からひざまで、足首から足先までにわけ、石けんをつけておしぼりで洗う。
（指の間は丁寧に洗う。）



- ③ お湯をかえて石けん分をよく流す。
（流す前にホットタオルで泡を拭き取るとすすぎが早く済みます。）

- ④ ひざにバスタオルなどをかけ5～10分程度つけたままゆっくり温める。
（お湯がぬるくなりすぎたら、少し熱めのお湯を直接足にあたらないよう足し湯する。）



- ⑤ 足をバケツから出し、ビニールシートの上に敷いたバスタオルで、足を包みながら、水気を丁寧に拭きとる。



部分浴は、全身の血行がよくなる、関節が動きやすくなる、心地よい眠りを誘う、ストレス解消になる等のメリットがあるといわれています。
お湯につけている間、手足の指を動かすことでリハビリ効果も期待できます。

※洗面器を使用し、同様の方法で手浴も行えます。

参考文献：新星出版社「家庭の介護ハンドブック 在宅介護を実践するための本」監修 鎌田ケイ子

あっぱれ！ いきいき 利用者様

訪問のたび、かわいらしい作品とともにヘルパーを待っていて下さるK様。
ひとつひとつの作品に愛情をこめて丁寧に作ってられます。
アイデアに富んだ素敵な作品をご紹介します。



ちりめんでおしゃれなお手玉。
とても繊細な仕上がりです。

折り紙で作ったアロハシャツ。
おしゃれな楊枝刺しです。



愛らしいネコちゃん。
体の芯は洗濯バサミを使っています。

私たちヘルパーは、介護ケアを行うだけでなく、利用者様と日常会話や出来事を通して、豊かで生きがいのある生活を送っていただけるよう、ホスピタリティマインド（おもてなしの心）でサービスを行っています。

介護保険サービスの利用をお手伝いします

はなかいどう指定居宅介護支援事業所

ケアマネジャー



ほほえみの天使がお待ちしています

例えば、

- ①骨折して入院したが、退院後自宅でトイレまではどうやったら安全に行けるだろうか…
- ②体力が衰えて1人でお風呂に入るのが不安になった、でもお風呂にゆっくり入りたい…

ケアマネジャー（介護支援専門員）がご自宅に訪問したり、入院先の病院に伺ったりして、ご本人やご家族からお話を聞き、その方に合った解決方法を色々と提案させていただきます。



利用される方の
立場になって

じっくり
話を聴いて

誠意をもって

必ず
秘密は
守ります



上記の例で言えば、

- ①・介護保険を使って手すりを設置してみる
・簡易トイレを利用してみる
- ②・ヘルパーさんに手伝ってもらい自宅で入浴する
・デイサービス等に出かけ、デイサービスのお風呂に入る

…など、その方にあった提案をさせていただきます。

その後も月一回程度訪問させて頂き、ご自宅での様子や状態が変わった時の相談にもずっと関わらせていただきます。

お問い合わせ先

☎ 0422(76)8815

中期経営計画素案が確定しました

社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団は、三鷹市が設置した福祉施設の効率的な経営と、高齢者・母子世帯・児童等への福祉サービスの提供を三鷹市の健康福祉施策等との連携を図りながら地域へ貢献することを使命としています。

少子・高齢化の進展のなかで、高齢者や子育て世帯の支援を進めるためには、地域の皆様や関係団体との密接な連携と職員一人一人の質の向上が必要であり、組織として計画的かつ確実に実施していくためには、それを支える組織体制を作ることが重要です。

当事業団を取り巻く環境の変化に対応し、将来にわたり安定的な

経営基盤を確立し、良質なサービスの提供を目的とした平成23年度までの「中期経営計画」の策定を行うことを決定しました。

平成21年度には、進捗状況等を確認し、必要があれば改定を行います。以下に個別計画（概要）の内容をお知らせします。

なお、この中期経営計画素案は、事業団の各施設で閲覧できるほか、事業団のホームページ「中期経営計画素案」でもご覧になれます。ご意見は、書面で本部事務局までお寄せください。

FAX：0422（44）5052 メール：info@mitaka.or.jp

はがき：〒181-0002 三鷹市牟礼6-12-30 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団

I 質の向上と創意工夫による魅力あるサービスの創造

利用者が満足する個別のサービスを提供するために、利用者の目線でサービス内容の改善を図るとともに、地域に合った実施体制の構築について検討するなど、創意工夫を絶やさずサービスの質の向上に努めていきます。

1 機能の充実・体制の強化

老人保健施設はなかいどう	○夜間の看護・介護における4人体制の確立	○在宅復帰支援の強化
母子生活支援施設三鷹寮	○母親に対する子育て支援の推進	○母親に対する就労支援と経済的自立支援の推進
在宅福祉サービス	○家事等・介護等サービス事業拡充のための協力会員数の拡大	
ヘルパーステーションはなかいどう	○指定訪問介護事業所指定の取得	
はなかいどう地域包括支援センター	○高齢者虐待防止システムの構築	○地域ケアネットワークづくりと地域包括支援センターの周知
	○地域における介護支援専門員の支援体制の構築	
保育園	○事業団保育園運営体制の整備	○学校教育への円滑な移行に向けた小学校との連携

2 サービスの向上

老人保健施設はなかいどう	○安全でおいしい食事の提供 ○生活に密着した各種訓練の充実
在宅福祉サービス	○安定した食事サービスの提供
保育園	○在宅育児支援としての一時保育事業の実施 ○保育園の専門性を活かした地域化事業の推進

3 施設の整備・設備の充実

老人保健施設はなかいどう	○施設・設備の計画的な改修 ○安全な福祉機器の整備と計画的な配備
母子生活支援施設三鷹寮	○施設建替えに伴う仮施設への移転 ○新施設への移転

Ⅱ 効率的な健全経営と組織の安定的発展

事業団は、自立した事業者として、利用者のニーズを的確に把握し、応えていける体制づくりと効率的で健全な運営及び組織の安定的発展が必要です。そのためには、指定管理者や受託契約の継続を図りつつ、独自事業の拡大の検討を行う必要があります。老人保健施設の経営については、利用料金制の検討をしていきます。次に、業務の効率的な運営と経費の縮減に努めるとともに、サービスの質の向上と法人経営の安定的な運営の基礎となる人材確保の観点から給与制度、人事任用制度などの職員の処遇についての見直しを引き続き行っていきます。

1 事務の効率化・業務の標準化

老人保健施設はなかいどう	○専門職の事務作業の増加に伴う事務の効率化
母子生活支援施設三鷹寮	○業務の標準化とマニュアルの作成
はなかいどう指定居宅介護支援事業所	○居宅介護支援事業所における業務の標準化
本部事務局	○効果的な委員会活動に向けた各種委員会の再構築 ○人事・就業管理事務等におけるワークフローの導入 ○保育園運営事業の効率的な運営

2 組織の活性化・経営の安定化

老人保健施設はなかいどう	○安定した収入の確保と利用料金制の検討
はなかいどう指定居宅介護支援事業所	○事業所の質の向上と安定した収益の確保
本部事務局	○組織体制の整備 ○人事任用制度の検証と契約職員制度の見直し ○さまざまな雇用形態を活用した人材の確保 ○人材・資金・資産を活用した事業経営の検討 ○一般向け及び職員向け広報活動の充実

Ⅲ 目標の共有化と職員の自己研鑽による資質の向上

「福祉は人」と言われるとおり、職員一人一人がその使命を理解し、自ら学ぶ姿勢を持ち続けることとそれを支える組織を作ることが重要です。本計画期間内に事業団としての基本的な研修に加えて、各事業ごとに専門的な研修体系を確立し、自己啓発研修と併せて、事業団としての目標の共有化、個人の目標設定を可能とし意欲をもって働ける職場を作ることを目指します。

1 研修の充実

老人保健施設はなかいどう	○テーマ別職場内研修の充実
はなかいどう指定居宅介護支援事業所	○講座・研修の活用による適切なケアプランづくり
ヘルパーステーションはなかいどう	○研修体制の充実によるヘルパーの育成と人材の確保
保育園事業	○保育の質の確保と職員の資質向上に向けた研修の実施
本部事務局	○研修体系の整備と研修計画の策定 ○職員提案制度の導入と活用

2 情報・目標の共有化

老人保健施設はなかいどう	○事故の分析に基づく再発防止と予防
本部事務局	○一般向け及び職員向け広報活動の充実

Ⅳ 地域に根ざした運営と世代を超えた交流

運営する老人保健施設、地域包括支援センター及び各保育園等を通じて積極的に地域や世代間の交流を進め、関係機関・団体、地域住民やボランティアとの連携を図り高齢者支援、子育て支援の拠点としての機能を確立していきます。

また、高齢者関連事業と保育園事業を併せ持つ事業団の特徴を活かし、高齢者と子どもの交流や相互の触れ合いを進めることで、生きがいや思いやりの心を育てていくよう努めます。

1 地域に根ざした運営

老人保健施設はなかいどう	○地域との連携と世代間交流の推進
はなかいどう地域包括支援センター	○地域ケアネットワークづくりと地域包括支援センターの周知 ○地域での転倒予防プログラムの推進 ○地域における介護支援専門員の支援体制の構築
保育園	○保育園の専門性を活かした地域化事業の推進

2 世代を超えた交流

保育園	○「はなかいどう」をはじめとした高齢者施設との交流
-----	---------------------------

地域の皆様、関係機関の皆様の幅広いご指導・ご協力を頂き、計画の実現をめざします。

はなかいどう祭へのお誘い

今年も恒例の「はなかいどう祭」を下記の日程で開催いたします。
とても楽しいイベントやおいし〜い軽食などをお楽しみいただけますので、
どなたでもお気軽にご来場ください。

日 時 平成20年7月26日(土)

午前9時～午後3時30分頃(予定)

場 所 三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

お問い合わせ先

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

☎ 0422-44-7700

なるべく公共交通機関等をご利用になり、お車でのご来場はご遠慮ください。



はなかいどう転倒骨折予防教室のご案内

**参加費
無料**

「元気で長生き」するためには、転倒による寝たきりにならないことが大切です。

そこで介護予防に取り組む「はなかいどう地域包括支援センター」では、高齢の方が住み慣れた地域で気軽に負担なく体操できる場として、三鷹市健康推進課と三鷹市東部地区住民協議会のご協力を得て、転倒骨折予防教室を下記の予定で毎月1度行われる「保健栄養相談」と同時に開催させていただきます。

ご予約は必要ありませんので、どうぞお気軽にご参加ください。

第4月曜日に実施しています。

6月23日	7月28日	9月22日	10月27日	11月17日
12月22日	1月26日	2月23日	3月23日	

- ※ 平成20年6月から平成21年3月までの予定です。
- ※ 平成20年8月の転倒骨折予防教室はございません。ご注意ください。
- ※ ご参加される場合は動きやすい服装でご来場ください。また、体操の前には「保健栄養相談」にご参加いただき、当日体操を行っても問題ない血圧状態かどうかご確認いただいてからご参加いただくこととなります。

お問い合わせ先

はなかいどう地域包括支援センター ☎ 0422-44-7400

牟礼コミュニティセンターで誰でも気軽に参加できます！



三鷹市社会福祉事業団 施設等一覧

〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-1 2-30

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

☎ 0422 (44) 7700 ✉ info-hanakaido@mitaka.or.jp

ヘルパーステーションはなかいどう

☎ 0422 (43) 8810 ✉ info-station@mitaka.or.jp

在宅福祉サービス

☎ 0422 (43) 8804 ✉ info-zaifuku@mitaka.or.jp

はなかいどう指定居宅介護支援事業所

☎ 0422 (76) 8815 ✉ info-kyotaku@mitaka.or.jp

はなかいどう地域包括支援センター

☎ 0422 (44) 7400 ✉ info-houkatu@mitaka.or.jp

本部事務局

☎ 0422 (44) 5211 ✉ info@mitaka.or.jp

〒181-0016 東京都三鷹市深大寺3-3-10

三鷹市立西野保育園

☎ 0422 (39) 7030

〒181-0012 東京都三鷹市上連雀4-1 2-26

三鷹市立ちどりこども園

☎ 0422 (72) 9220

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12

三鷹市立三鷹駅前保育園

☎ 0422 (79) 5441

三鷹市立母子生活支援施設 三鷹寮